



# 双葉東小学校だより

令和6年11月19日 文責 学校長 窪田 正幸

## 道徳授業参観

## ありがとうございました

11月12日(火)に、道徳授業参観を行いました。全校一斉での開催であったため、駐車場等でご迷惑をおかけしたところがあったと思いますが、保護者の皆様方のご理解とご協力により、スムーズに実施することができました。心より御礼申し上げます。

さて、道徳授業では、学級ごとに様々な教材・主題を元にして、自分の考えを伝えたり友達の考えを聞いたりしながら思考を深めていく授業が行われました。

2018年度に教科化された「特別の教科 道徳」は、「多様な価値観の、時に対立がある場合を含めて、誠実にそれらの価値に向き合い、道徳としての問題を考え続ける姿勢こそ道徳教育で養うべき基本的資質である」(学習指導要領解説編)とされています。また、このような基本的資質を養うために、『考える道徳』、『議論する道徳』へと転換を図るともされています。

今回の授業の中でも、資料をきっかけとして、児童一人ひとりが自分なりの考えを持ち、お互いの考えを寄せ合ったり尊重し合ったりしながら、主体的に考え判断する力、意見や考えが違ったとしても、よりよい方向を目指し努めていこうとする資質・能力を育てていく場面が見られたのではないかと思います。

道徳教育は全教育活動(各教科や特別活動、清掃、給食等全て)を通じて行われることが求められます。日常生活の中には葛藤する場面も多々ありますが、そのような中でも自他を大切にしながら主体的に考え判断していく経験を積み重ねていけるようにしたいと考えています。



## 前期の振り返り

## 第2回学校運営協議会

道徳授業参観と同日に、第2回学校運営協議会を開催いたしました。前期の教育活動については、4月より取り組んでいる学級集団づくりやICTを活用したわかる授業づくり、いじめや不登校等の様子を中心に、成果と課題について報告させていただきました。また、ボランティア・外部講師による教育活動の実績、PTA活動の報告に加え、今後の地域学校協働活動の広がりに向けて活動の方向性等についても提案させていただき、ご承認をいただきました。

委員の皆様方からは、校内オークルームの活用状況についてのご質問、PTA役員選出の手順についてのご意見が出されたほか、どの学級も落ち着いて学習に取り組んでいるといった道徳の授業を参観してのご感想等もいただきました。

今年度は、コミュニティ・スクール1年目として、

- ・学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)について正しく理解すること
- ・学校運営協議会を立ち上げ、学校運営についての検討・承認をすること
- ・1年間の学校運営を振り返り、学校運営協議会として評価すること

を目標に活動しています。併せて今後は、学校支援の気運の向上を目指すとともに、PTA・地域との協働の在り方を検討していきたいと考えています。



### 保護者の皆様へ

道徳授業参観におきましては、各ご家庭の参観人数を1名とさせていただきました。これは、全ての保護者が教室に入参観していただくことができるようにとの配慮から講じた措置です。一方で、学校側では確認できていませんが、一家庭で複数の方が参観していたとのお話も承っています。学校からのお知らせが不十分だったところもあるかもしれません。この反省は今後に生かしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様にもぜひご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします